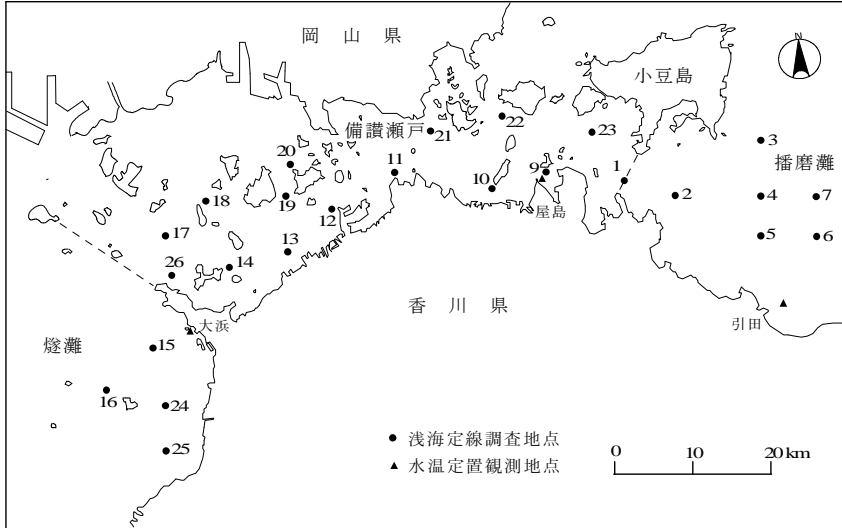


# 香川県漁海況情報 平成24年12月 (H24-9号)

香川県水産試験場

## 1. 海況

### 1) 観測地点



### 2) 浅海定線調査

#### (1) 調査日

平成24年12月3日（備讃瀬戸，燧灘），5日（播磨灘）

#### (2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分は「かなり低めから平年並み」、透明度は「平年並みからやや高め」、溶存酸素は「平年並み」であった。

12月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	16.4	16.4	16.5	31.7	31.7	31.7	7.5	5.22	5.28
	平年値	17.0	17.0	17.0	32.1	32.1	32.2	7.4	5.29	5.21
	平年偏差	-0.6	-0.6	-0.5	-0.4	-0.4	-0.5	0.1	-0.07	0.07
	標準偏差(σ)	1.0	1.0	1.1	0.7	0.7	0.7	2.5	0.25	0.23
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	15.5	15.4	15.4	30.5	30.6	30.6	6.8	5.38	5.39
	平年値	16.0	15.9	15.9	32.1	32.1	32.2	5.4	5.32	5.30
	平年偏差	-0.5	-0.5	-0.6	-1.6	-1.6	-1.6	1.4	0.06	0.09
	標準偏差(σ)	1.2	1.3	1.2	0.9	0.9	0.9	1.6	0.30	0.31
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	やや高め	平年並み	平年並み
燧灘	4地点平均値	16.0	15.9	16.0	31.0	31.0	31.2	7.5	5.47	5.43
	平年値	16.1	16.0	16.1	32.4	32.4	32.5	7.4	5.37	5.27
	平年偏差	-0.1	-0.1	-0.1	-1.4	-1.4	-1.3	0.1	0.10	0.16
	標準偏差(σ)	1.7	1.7	1.7	0.8	0.8	0.7	3.0	0.30	0.35
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	平年並み	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温，塩分及び透明度：昭和56年（1981）1月～平成22年（2010）12月

溶存酸素：昭和56年（1981）2月～平成22年（2010）12月

水温は，毎月1日の値に補正。

平年並み  $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$  ( $\sigma$  : 標準偏差)

やや高め (やや低め)  $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め)  $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め)  $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

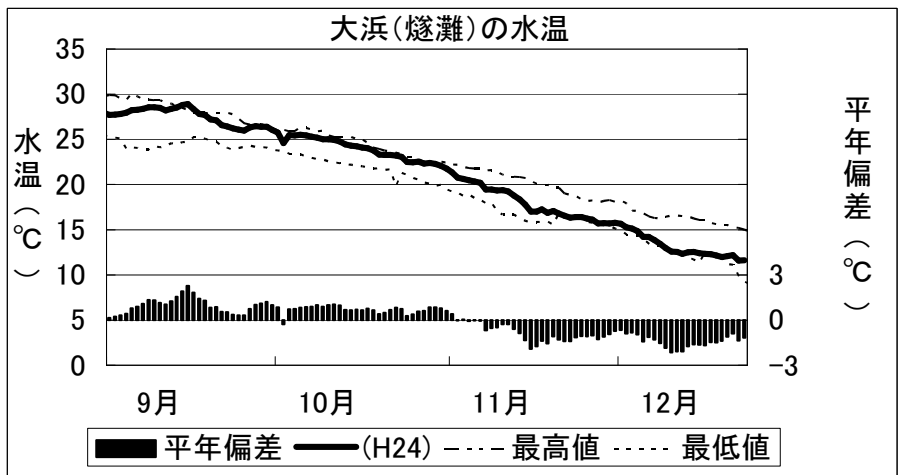
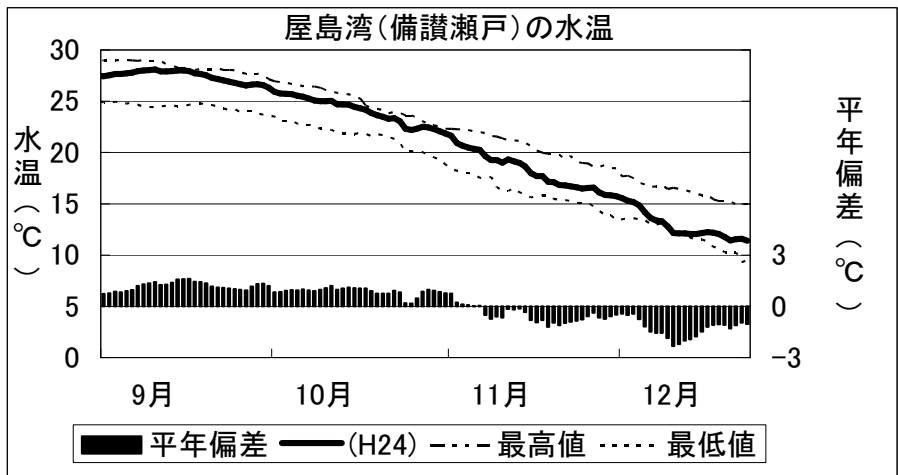
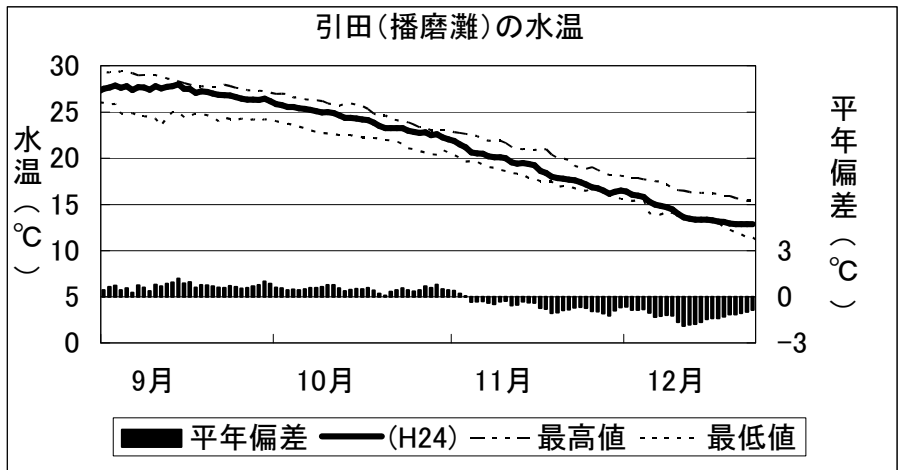
### 3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田)：9, 10 月は平年並みからやや高め, 11 月は平年並みからかなり低め, 12 月はやや低めから著しく低めの間で推移している。(12 月中旬に 1 日, 過去最低値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島)：9, 10 月はやや高めからかなり高め, 11 月は平年並みからやや低め, 12 月は平年並みから著しく低めの間で推移している。(9 月中旬に 1 日, 過去最高値を更新。12 月初旬に 1 日, 中旬に 2 日過去最低値を更新。)

燧灘 (大浜)：9 月は平年並みから著しく高め, 10 月はやや高めからかなり高め, 11 月は平年並みから著しく低め, 12 月はやや低めから著しく低めの間で推移している。(9 月中旬に 3 日, 過去最高値を更新。11 月下旬に 3 日, 12 月中旬に 7 日, 過去最低値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜：平成元 (1989) ～平成 23 (2011) 年  
屋島：昭和 50 (1975) ～平成 23 (2011) 年



#### 4) 赤潮 (11月20日～12月19日)

播磨灘：発生無し  
 備讃瀬戸：発生無し  
 燧灘：発生無し

#### 5) 卵稚仔

調査日：平成24年11月3日（備讃瀬戸，燧灘），5日（播磨灘）  
 出現量

－：平年値が0の場合を示す。（その他の魚類については平年値がない。）

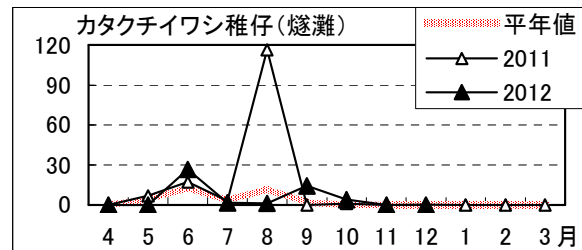
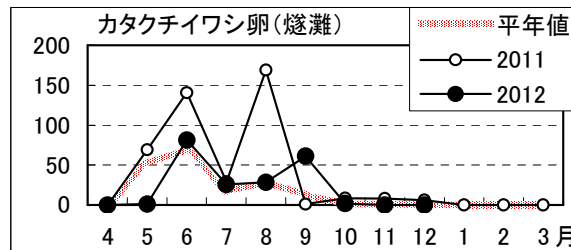
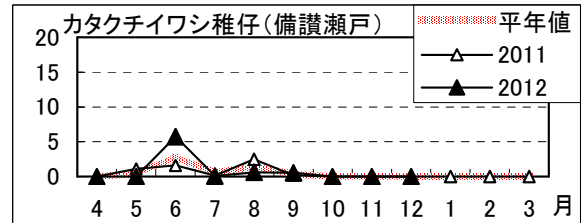
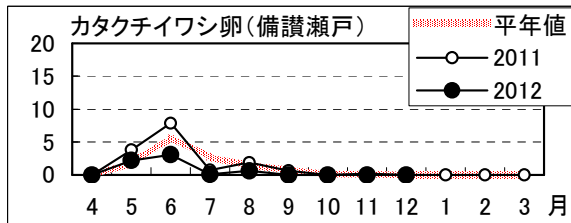
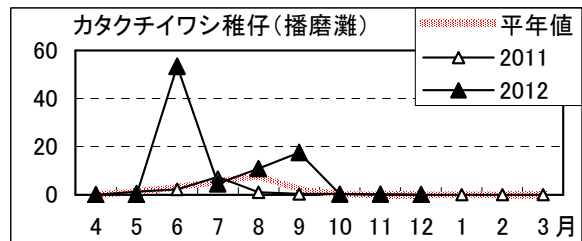
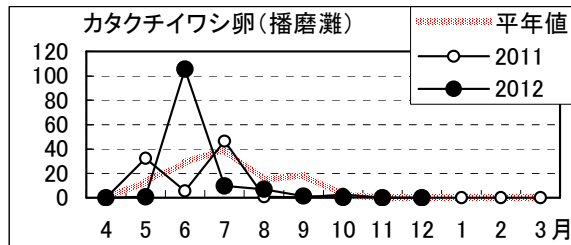
平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55（1980）年度～平成23（2011）年度

マイワシ：平成6（1994）年度～平成23（2011）年度

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.1
	対平年(%)	0.0	0.0	-	-				
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0				
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.1
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0				
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.2				
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0				
	平年値	0.2	0.0	1.7	0.3				
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.1
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0				
	平年値	0.0	0.0	0.3	0.2				

\*マイワシの卵・稚仔は，平成14年度以降，確認されていません。



平年値は1980年から2011年度の平均

## 2. 漁況

### 1) 11月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではマダイ、タチウオ、クロダイ、マアナゴ、ウシノシタ類、メイタガレイ、カワハギ、アカニシ、小エビ類、コウイカ、コイチ、ガザミ、スズキ、ヒラメ、マコガレイ、オニオコゼなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、マダイ、クロダイなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマダイ、マアジ、ウマヅラハギ、カワハギ、タチウオ、クロダイ、マコガレイ、コウイカ、キス、ツバスなどが漁獲されている。</p> <p>あじ落網ではマルアジ、マアジ、タチウオ、シリヤケイカ、カワハギ、サバ、シログチ、マナガツオなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではイイダコ、コウライアカシタヒラメ、メイタガレイ、ヒラメ、オコゼ、シログス、マアナゴ、マダイ、コイチ、ガザミ、ベイカ（ジンドウイカ）、小エビ類、カワハギ、ウマヅラハギ、アカニシ、コウイカ、スズキ、マダコなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではガザミ、イヌノシタ、コウイカ、オコゼ、小エビ類、シラサエビ、マゴチ、カワハギ、タチウオ、メイタガレイ、スズキなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではシリヤケイカ、カワハギ、マダイ、スズキなどが漁獲されている。</p>

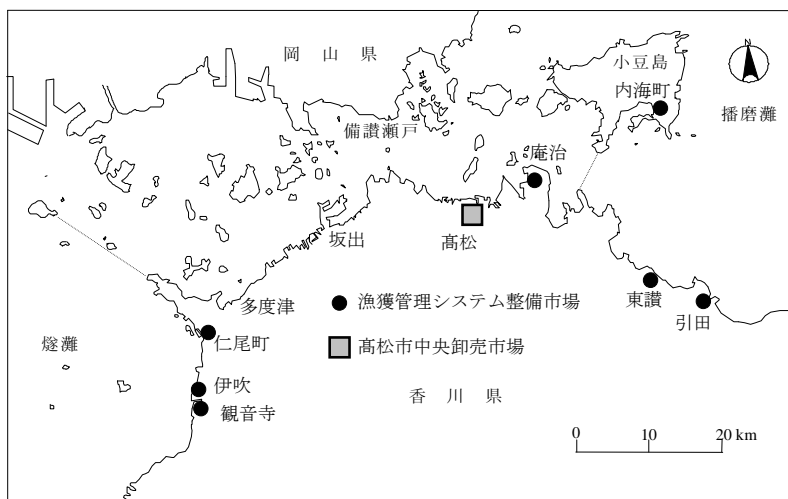
## 2) 香川県の漁獲情報

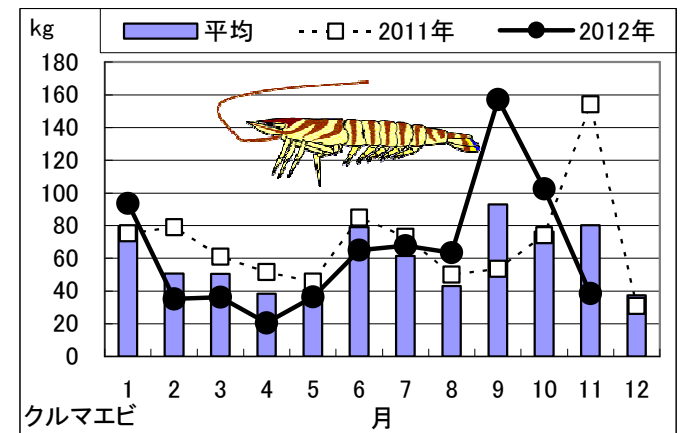
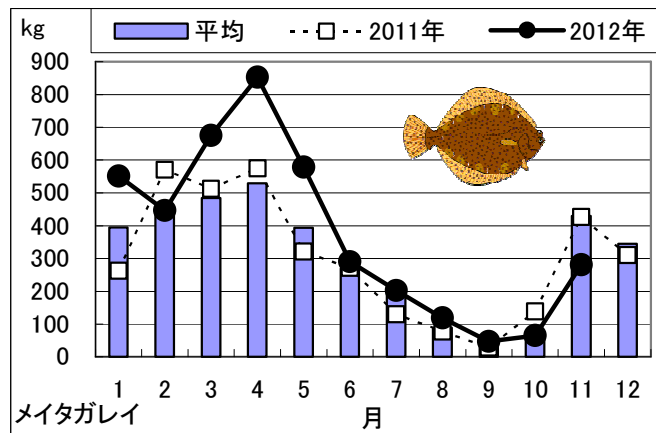
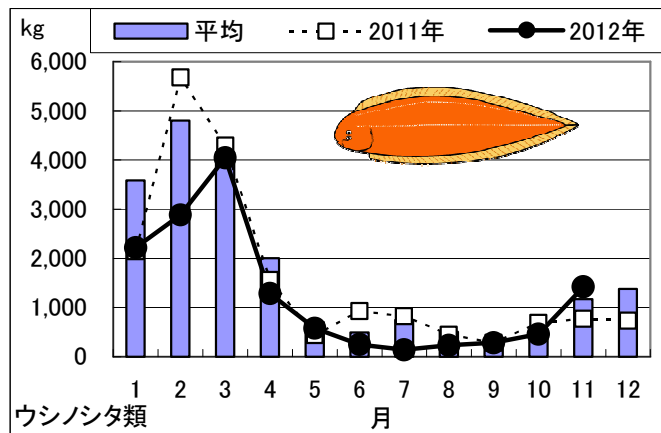
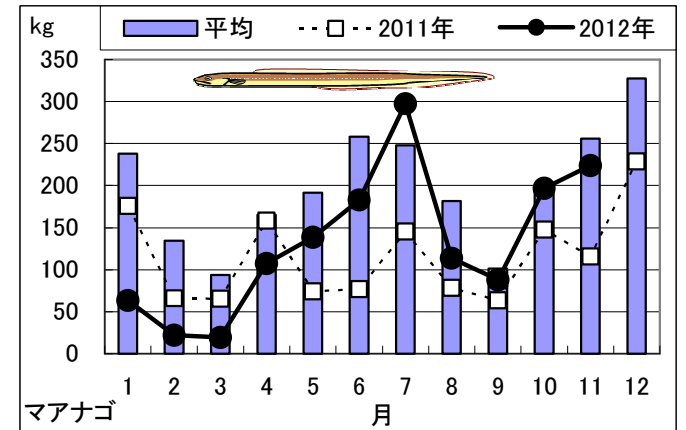
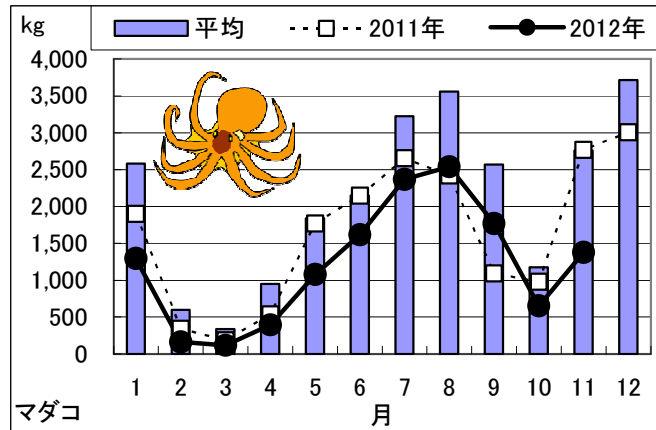
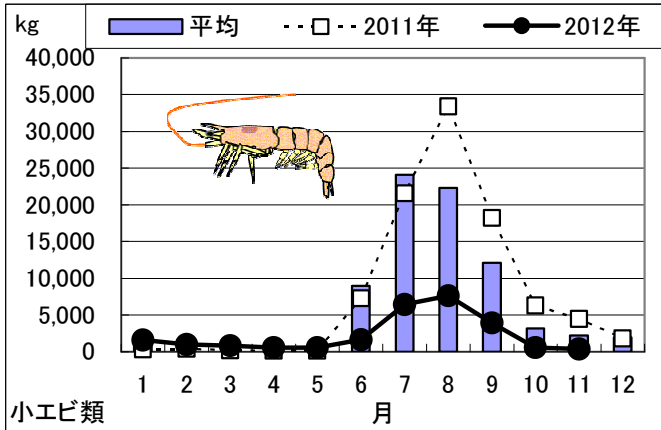
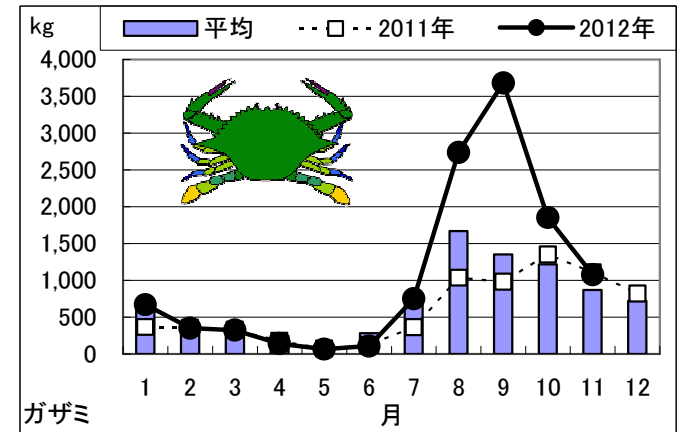
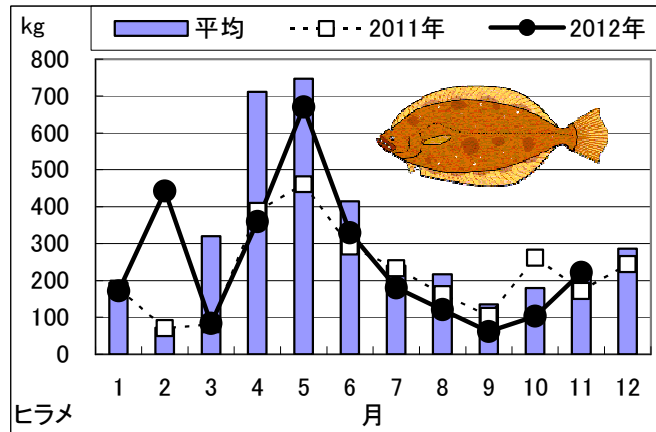
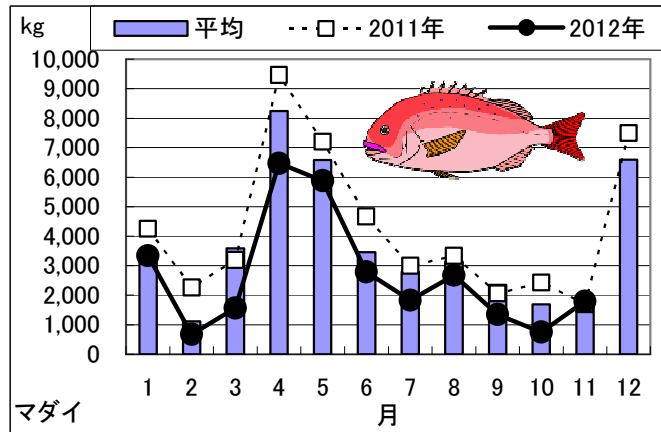
### (1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

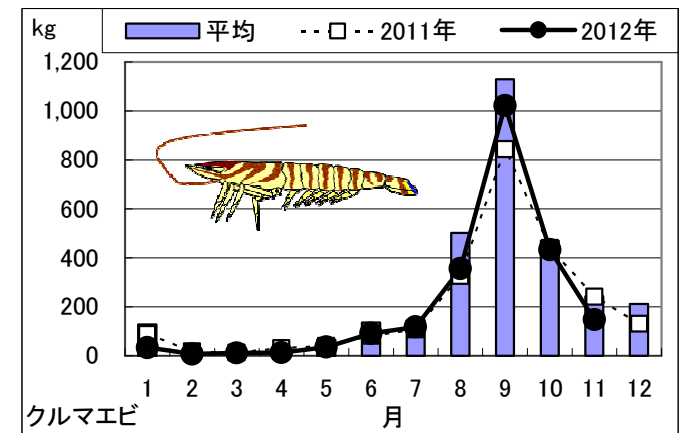
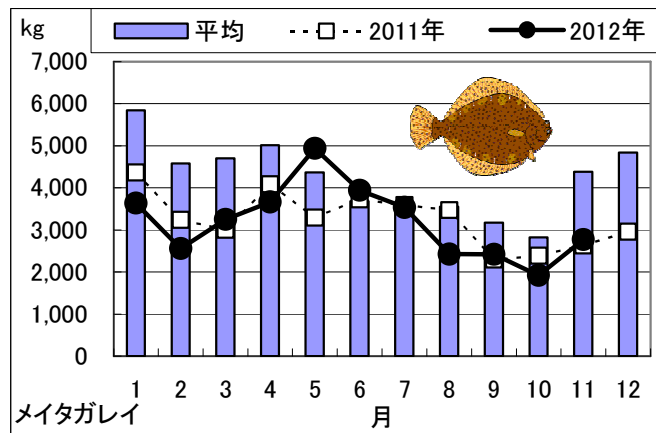
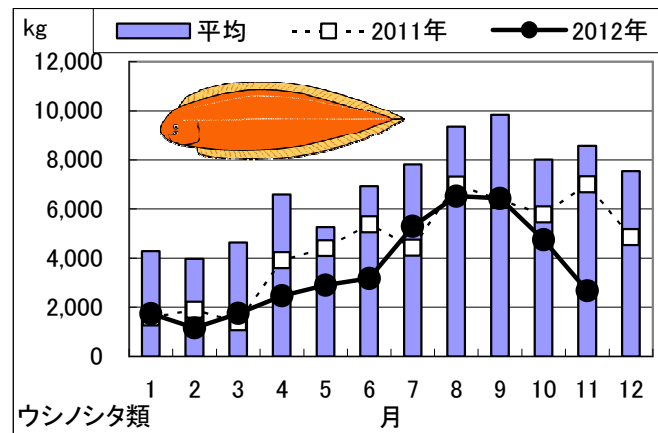
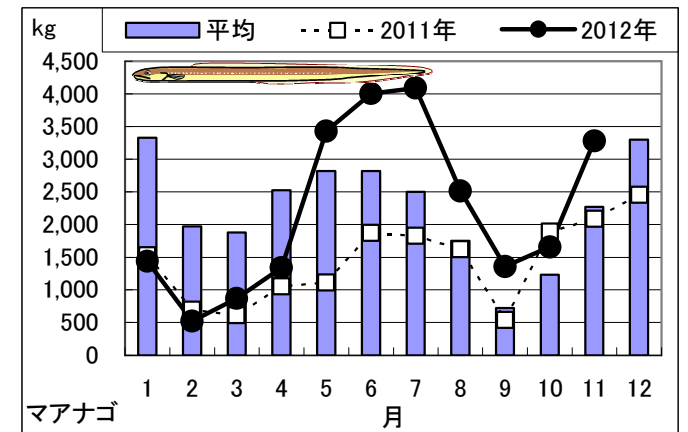
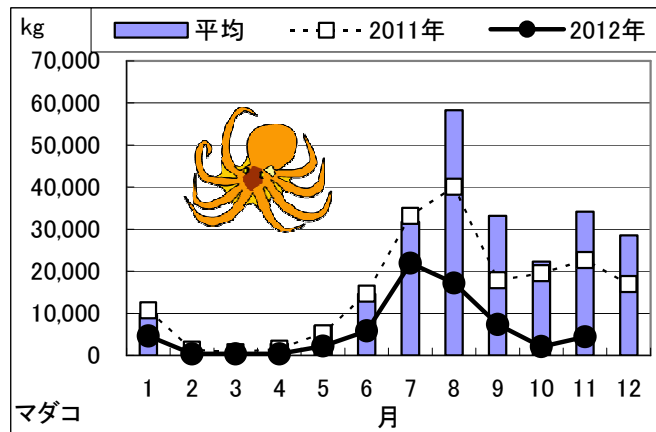
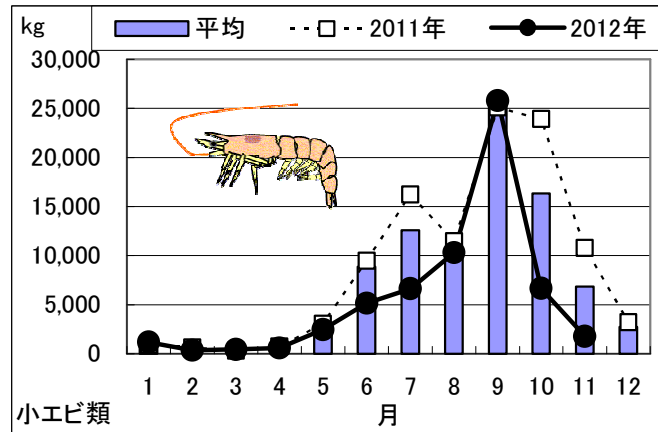
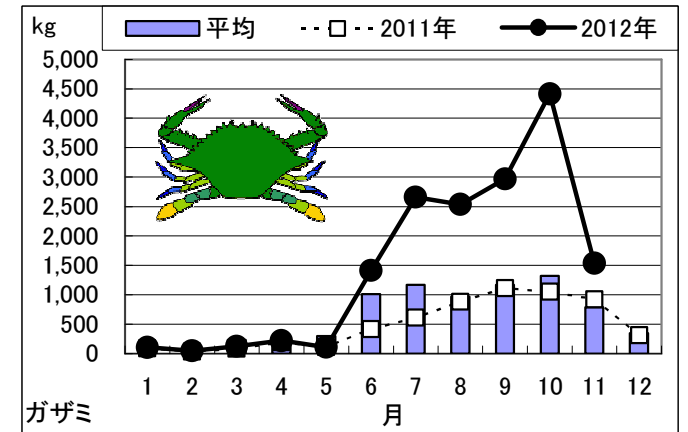
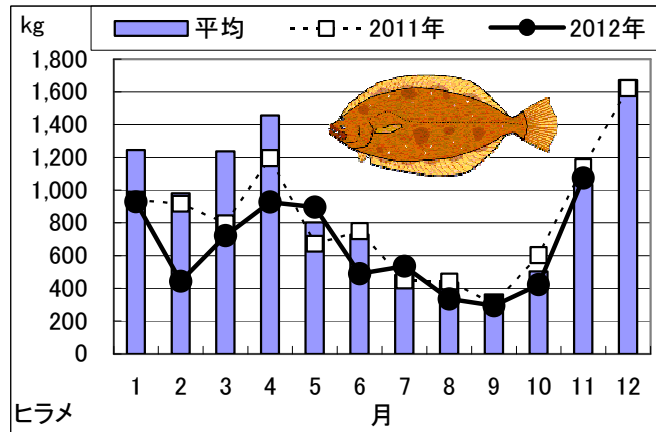
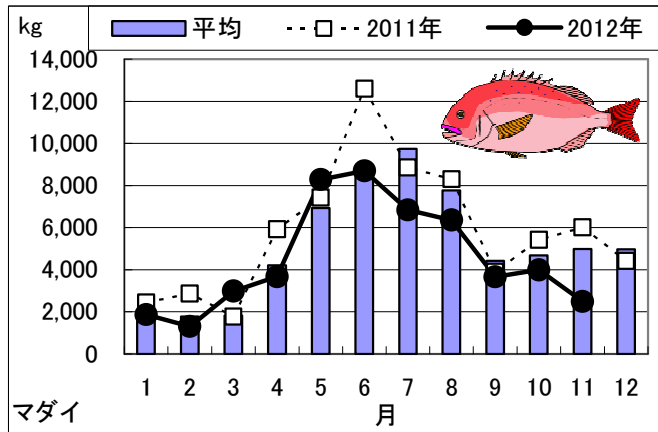
日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されている。

### (2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。







燧灘（仁尾町、観音寺、伊吹）のTACデータより

平均値は、2007年から2011年の5年間の平均。

